

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めて「塩素消毒液」を作ります。なお、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。

■家庭用塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウムの濃度約5%）を使った消毒液の作り方

	食器・リネン類などの <u>消毒</u> や <u>拭き取り</u> 200ppmの濃度の塩素消毒液		嘔吐物などの <u>処理</u> (袋の中で廃棄物を浸す) 1000ppmの濃度の塩素消毒液	
	液の量	水の量	液の量	水の量
製品の濃度				
約5%	10ml(※1)	2L	10ml	500mL
作成方法	①2Lのペットボトルに水を半分ほど入れます。 ②漂白剤10mlを入れます。 ③2Lになるように、再度水を加え、ふたをして、よく振り混ぜ合わせれば完成です。		①500mlのペットボトルに水を半分ほど入れます。 ②漂白剤10mlを入れます。 ③500mlになるように、再度水を加え、ふたをして、よく振り混ぜ合わせれば完成です。	

※1：ペットボトルのキャップ1杯が5ml

- ・消毒液作成の際には、ビニール手袋等を使用し、直接原液に触れないようにしましょう。
- ・濃度によって効果が異なりますので、正しく計りましょう。
- ・製品毎に次亜塩素酸ナトリウムの濃度が異なるので、表示をしっかりと確認しましょう。

消毒液を使用する際の注意事項

- ・消毒液を入れた容器は、飲用不可や消毒液等の表示をして、乳幼児の手の届かないところへ保管するなどして、**誤飲を防ぎましょう。**
- ・使用する際には**換気を十分に行って**使用して下さい。
- ・**有毒な塩素ガスが発生しますので**、原液及び消毒液は、酸性のものと絶対に混ぜないで下さい。
- ・皮膚への刺激が強いため、ビニール手袋などを使用し、**直接触れないようにして下さい。**
- ・皮膚に付着した場合には、**直ちに大量の水で十分に洗い流して下さい。**
- ・目に入った場合は、**直ちに大量の水で洗い流し、医師の診察を受けて下さい。**
- ・次亜塩素酸ナトリウムには金属腐食性があるため、**金属部消毒後は、十分に薬剤を拭き取りましょう。**(消毒液は濃度が高いほどノロウイルスに対して有効になりますが、その反面、金属腐食性も強くなります。)
- ・作った消毒液は、**時間の経過で効果が減少していくため、こまめに作り使い切りましょう。**(原液は、密封し、**冷暗所で保管**してください。)
- ・汚れた雑巾を消毒液の中に入れると、次亜塩素酸ナトリウムを消費し、消毒効果が著しく減少するため、バケツなどに消毒液を入れて使用する場合は1回毎に入れ替えて下さい。